

乙女高原が好き！ 1601 号

今年も活動がてんこ盛り 2015 年度総会

3月13日(日)の午前中、山梨市牧丘総合会館3階大ホールにて2015年度総会が行われました。参加者は13人、委任状は105通であることが司会の小林さんから宣言され、総会スタート。宮原代表世話人のあいさつのあと、峡東林務環境事務所長の関岡さんからご挨拶いただき、市観光商工課の雨宮さんに市長のメッセージを代読していただきました。

続いて、代表世話人である宮原さんが議長をつとめ、議事。2015年度活動報告を事務局の植原から、2015年度収支決算報告を会計の内藤さんから、続いて、会計監査報告を監査人の竹居さん・駒田さんを代表して駒田さんから、していただきました。承認されました。

会計2015年度の決算の概略をご説明しますね（概略がわかりやすいように金額は上2ケタのみとし、上から3ケタ目を四捨五入しました）。

◆前年度繰越金は36万円。今年度収入は60万円でした。計96万円です。

今年度支出は93万円でした。したがって、次年度への繰越金は3万円です。

繰越金が36万円から3万円になってしまったのですから、すごい目減りです。

◆収入を少し詳しく見ます。寄付金が28万円、助成金が30万円でした。次年度繰越金が心もとないので、新たな助成金申請をする必要があるでしょうし、なおいっそうの皆様からのご寄付を呼びかける必要があります。

◆支出を少し詳しく見ます。

・旅費交通費は、前年度決算が3万円のところ7万円と、倍増でした。今年度から1回につき200円とか300円とかという些少な額ですが、活動旅費（世話人会や作業・調査への参加者）の支給を始めたことが原因です。

・印刷費は、前年度が22万円のところ47万円と、ここも倍増でした。外部委託した印刷物が、前年度は「草刈り」「フォーラム」の2つ・計15万円だったところを、今年度は「年間計画」「草刈り」「草刈りキッズ」「フォーラム」の4つ・計30万円と倍増し、さらに、マルハナバチのパンフを改訂増刷し13万円かかったのが原因です。

・通信費はくろねこメール便がなくなってしまったこともあり、前年度15万が17万円に増えてしまいました。増えはしましたが、そんなに大きな額にならず、ほっとしました。

※

※

※

さて、2015年度の総括を受けて、2016年度活動計画案、2016年度収支予算案を提案し、了承されました。

いつものことながら、活動計画は盛りだくさんですよ。

・月に一度（第一土曜）の乙女高原自然観察交流会が年間12回あります。そのうちのいくつかは、既存の活動と兼ねて行います。

・例年のスマレ観察会では花が時期的に終わってしまっているスマレもあったので、例年よりも1週間早い時期に第1回スマレ観察会を行います。

・2015は8月に行った谷地坊主の観察会を、2016は6月に行います。花の様子も観察できるといいなと思います。



乙女高原を有志で歩こう／乙女高原観察交流会 その2

●第4回乙女高原観察交流会● 2016年3月5日 レポート 山本 義人さん

今月の参加者は、小林さん、井上さん、依田さん、それに私、山本の4人で、先月同様今回も雪道に強い小林さんの車に分乗させてもらいました。鈴木さんは急に仕事が決まったということで、昨晚電話があり、今回は参加できなくなったとの連絡をもらいました。植原さんは杣口林道沿いのヤマアカガエルの産卵場所の調査ポイント2か所の観察を終えたところで、やはりお仕事の関係で戻られました。

先月まではまだ見られなかったヤマアカガエルの産卵ですが、杣口林道沿いの産卵場所の1か所目は昨年も見られなかったようで今回も発見できず、少し登った2か所目は日当たりも良く、水も常にどこからか湧き出ている場所で、1匹のカエルが産んだ卵塊を1腹と呼ぶそうですが、8腹ほど観察できました。

気温は9℃、水温は4.5℃でした。観察していると、カエルも4匹ほどが水中に泳ぎ出て来てくれ、我々を歓迎してくれたようで、1匹は植原さんのすぐ近くまで泳いで来て顔を出し、植原さんに写真を撮ってもらっていました。ヤマアカガエルは産卵後にまた冬眠することもあるようですが、今年は暖かいからどうでしょうか。やはりお産疲れで休むのでしょうか。

乙女高原近くの湿地帯とヤチボウズ観察地の湿地も調査しましたが、こちらではまだ卵塊を見つけることはできませんでした。標高が高く、カエルも冬眠したままなのでしょうか。

先月見かけたニホンジカ2頭の死体が、観察会の1週間後に見に行かれた鈴木さんからすでに骨だけになっているという報告ももらっていましたが、我々も確認してみることにしました。死体のあった場所には毛が絨毯のように残っていましたが、骨は移動して10m近く離れた所にまで運ばれていたものもありました。皮まで食べられてしまったのか見当たらず、皮を処分したのは何者かとの話題で、センサーカメラを取り付けて調査して見るとおもしろいだろうという話になりました。

ロッジに着いたのは11時頃で、温度計は11度Cでした。ブナじいさんの所まで行ってから富士山展望地で昼食にしようということで、お弁当は持って草原に入りました。雪は1～2割、一部にうっすら残っていただけです。スノーシューやアイゼンは使わず、普通に登山靴で歩きました。

1月の観察会の時にも雪の降る前で、モグラ塚がたくさん見られましたが、雪がなくなった草原には今回もモグラ塚がたくさん見られました。モグラは四六時中食べ続けていないと死んでしまうということで、冬も冬眠せず、地中で活動し続けているのでしょうか。

森のコース道ではクチベニタケのようなキノコがたくさん見られました。袋を押すと赤い口から埃のような胞子を吹き出しました。クチベニタケは普通夏から秋にかけて見られるということですが、それが残っていたのでしょうか。それにしても新鮮に見えましたが。

展望地からは富士山は曇っていて見えませんでした。ブナじいさんの周りもまったく雪はなく、下に見える林道は日蔭になっているからでしょうが、雪が残っていました。ブナじいさんの方へ下って行く途中で、少し青みがかった小鳥を見かけ、観察していると木を逆さまに降りるのを見て、ゴジュウカラだとわかりました。この辺りはブナの実がたくさん散らばっていました。

ブナじいさんの所へ降りていく道にはテンの糞をよく見かけるのですが、糞に混じっているタネが見分けられれば何を食べているのかわかりますので、乙女高原周辺のタネ図鑑みたいなものがあればいいなと思いました。

展望地に戻って昼食をとり、レンゲツツジのコースを下りました。柵の内外で笹の状態が大きく異なります。柵の中は青々とした葉がありますが、柵の外は葉がまったく無く枯れ葉色に紛れてしまっていて笹があるようには見えません。先月よりも違いがますます顕著です。柵ができて良かったなと思いました。できればもっと早くに設置できていたらなとも思いましたが、草原下の駐車場の所へ出て、ヤチボウズの近くに行って写真を撮りましたが、その内近くに立ち入ることができなくなるかも知れません。植原さんに教えていたのですが、乙女高原のヤチボウズを作っているのはタニガワスゲで、珍しいそうです。今度山梨市の天然記念物に指定される予定とのこと。



湿地帯方面の林の中を1巡りしてロッジに戻ったのは、午後1時半頃でした。気温は17℃まで上がっていました。林の中では、ニホンジカの被害にあった木が目につき、まだ被害を受けて間もないものもありました。観察中に2度ほど鉄砲の音を聞きましたが、帰りがけに山に入って猟をしていた猟師さんたちの車を見かけたので、その猟師さんたちだと思います。今日は猟の収穫はあったのでしょうか。シカの頭数が増えたのはシカの責任ではないのですが、やはり自然界の多様性のバランスの上で、度が過ぎると問題が生じ是正されていかざるを得ないのが必然なのでしょう。人間社会も同様だと言えるかもしれません。



今年も乙女高原でお会いしましょう! スミレ観察ハイキング



5月7日(土)9:00に鼓川温泉駐車場に集合し、乗り合わせて焼山林道へ。途中に車を駐車し、「乙女高原自然観察路」を歩いて乙女高原へ。約4kmの自然観察・スミレ観察ハイキングです。

※乙女高原自然観察交流会の一環です。自己責任でご参加ください。

※ナビ用☎番号→鼓川温泉 0553-35-4611

スミレ観察会② 5月15日(日)午後 1時(遊歩道作り後)～3時半

スミレ観察会③ 5月28日(土)午前10時～午後2時半

いずれも集合は乙女高原グリーンロッジ前(ナビ用☎番号→ 0553-35-3866)

※今年度のスミレ観察会はハイキングも含めて3回です。

※乙女高原で見られるスミレは26種類。このうちいくつと出会えるかな? 新たな出会いはあるかな?

●補助金・助成金をありがとうございました●

乙女高原ファンクラブは各種団体様や企業様からいただいた補助金・助成金で運営されています。

山梨市乙女高原保護活動事業補助金様、田丸グリーン基金様、山梨技建様、
成城学園生物部年輪会様、ユーコープ環境活動助成金様、アイオイニッセイ同和損保様、
イオン石和店様・マックスバリュ東海様(黄色いレシートキャンペーン) (2015年度分)

●ご寄付をありがとうございました●

乙女高原ファンクラブは皆様からいただいたご寄付で運営されています。

茅沼昭八様、渡辺幸子様、天野秀光様・啓子様、辻万里奈様、林ゆり子様、砂場里香様、小口勝子様、
秋元由喜子様、田草川敏男様・恒子様、鈴木 勲様、飯塚保衛様、川添寿子様、佃 和夫様、
渡邊慶孝様、谷村伸一様、佐藤 満様、向山高子様、高島健次様、伏見 勝様、小澤 誠様、
野村藤春様、大貫遵子様、米山義康様、石川重人様、萩原栄子様、永原章二様、青木隆明様、
星野義延様、国武陽子様、米村雅範様、杉浦 好様、計良和子様、水口利美様、和田安雄様、
吉田敏夫様・千代子様、坂本 浩様、柿崎洋子様、筒井美代子様、伊藤紀恵様、菅原美和子様、
綾田浩子様、雨宮 久様、槇田麗子様・幹夫様、平沢慶子様、伊東祥子様、土屋和三様、雨宮 寛様、
駒田勝彦様、若月 昇様、生山鈴子様、藤原祐喜様、桐原武仁様、斎藤正敏様、畑 俊一様、
小林昭二様、中山博子様、小林 憲様、鈴木辰三様、加藤洋一様・信子様、海野 保様、小山尚子様、
成城学園生物部年輪会様、名執義高様・真理子様、井上敬子様、三枝かめよ様、細野喜久子様、
半場良一様・みゆき様、松田貴子様、山梨技建様、依田昇様・三枝子様、菊地猛三様・塩子様、
小西英之様、橋爪強策様、石嶋基次様、宇田川文明様、長濱義隆様、工藤一弘様、内藤邦雄様、
三枝健一様、鈴木律子様、渡邊慶孝様、フォーラム後の懇親会参加者一同様

(2015年3月18日～2016年4月4日 受付順)

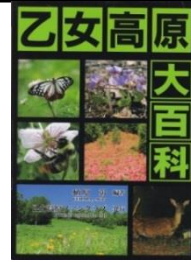
乙女高原ファンクラブの事務局だよ

- 2015 活動報告, 2016 活動計画, 郵便振替用紙を同封しました。郵便振替用紙は書籍の購入代金や寄付金の送付用にお使いください(今年度は繰越金が大幅に目減りしてしまいました。皆様のご援助を!)

乙女高原ファンクラブの刊行物

乙女高原とファンクラブ11年間の集大成『乙女高原大百科』

(A5判 602頁) 草刈り開始後から配信している乙女高原メールマガジン 11年間 268号の中身を編集したら厚さ3cmの本になってしまいました。一部カラー。希望者には実費でお分けします。1冊2,000円, 送料は1・2冊なら360円。欲しい方は郵便振込で1冊なら2,360円送金してください。



乙女高原インタープリテーションのテキスト『乙女高原案内人 誕生と成長の記録』

(A4判 186頁) 乙女高原案内人養成講座の中身と、その後の案内人の活動の様子を一冊の本にしました。希望者には実費でお分けします。1冊1,000円, 送料は一冊につき360円。欲しい方は郵便振込で1冊につき1,360円を送金してください。

乙女高原フィールドガイド シリーズ

欲しい方は事務局までご連絡ください。



フィールドガイドIII スミレの観察のおともに『乙女高原のスマレ・ウォッチング』

(A3判両面カラー) 乙女高原では、なんと18種類ものスマレを観察できます。このフィールドガイドでは乙女で見られるスマレたちのプロフィールを紹介するとともに、スマレ観察のポイントをていねいに解説しました。

フィールドガイドII マルハナバチの観察と調査のおともに『マルハナバチ ウォッチング改訂新版』

(A3判両面カラー) マルハナバチの生態, ファンクラブで行っている調査, 乙女高原で見られる6種(+2種)のマルハナバチの見分け方をコンパクトにまとめました。2015年に改訂版を出しました。

フィールドガイドI 春から夏にかけて咲く草花のガイド『乙女高原のお花たち』

(A3判両面カラー) フィールドガイド第1号。春から秋に咲く47種類の草花を写真つきでコンパクトに紹介。草丈表示と草花の一言コメントが「分かりやすい」と評判です。2013年6月第3版発行。

■乙女高原ファンクラブの普通会员になりませんか？

『数は力』という側面もあります。ファンクラブの会員が多くなれば、それだけ乙女高原の保全に対するファンクラブの発言力が増します。まわりの方をファンクラブに『巻き込む』ことも乙女高原を守る活動の一つです。まわりの方にファンクラブをお勧めください。

乙女高原ファンクラブに入会するには・・・

- ・「入会します 氏名・郵便番号・住所・電話番号」というファックス, メール, 手紙等を事務局までお届けいただければ、いつでも、だれでも会員になれます。
- ・入会金も年会費もありません。乙女高原を守る力が1人分, 大きくなります。
- ・普通会员には年4回, サポーター会員には年1回, ニュースレターが届きます。
- ・普通会员には総会出席の義務がありますが(委任状可), サポーター会員にはありません。

今号は、全会員に送付しています。

■乙女高原ファンクラブへの連絡先■

【事務局】 植原 彰(方) 〒404-0013 山梨県山梨市牧丘町窪平 1110-3

TEL/FAX 0553-35-3682 電子メール otomefc@fruits.jp

※会報への原稿や写真等の投稿もこちらにお送りください。

WEB <http://fruits.jp/~otomefc/>

●郵便振込● (番号) 00220-8-71093 (加入者名) 乙女高原ファンクラブ